

総合交通メールマガジン

第101号

平成29年 5月 23日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆佐賀県における地域公共交通網形成計画について
～持続可能な地域公共交通への取り組み～

（佐賀県 地域交流部 新幹線・地域交通課）

総合交通体系グループだより

- ◆国土交通省では国内の交通サービス水準や人の移動について分析できるシステム、データを提供しています

（国土交通省 総合政策局 総務課）

- ◆地域のモビリティ確保の知恵袋2016
～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

（国土交通省 総合政策局 総務課）

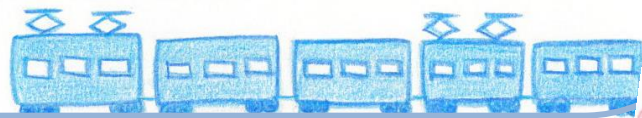
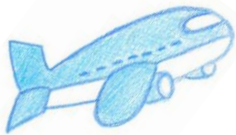
- ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.4～5）

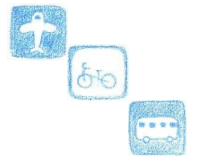
（国土交通省 総合政策局 総務課）

総合交通メールマガジンとは

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆佐賀県における地域公共交通網形成計画について ～持続可能な地域公共交通への取り組み～

(佐賀県 地域交流部 新幹線・地域交通課)

佐賀県は、既存の公共交通の見直しや、市町連携によるコミュニティバスの運行、PDCAサイクルの導入など、自治体・事業者の自主的な改善の動きにつなげることを目的に、平成26年度に身近な移動手段に関する全県調査を実施しました。その結果、公共交通の利用者の減少や人材不足等、様々な問題点が明らかになりました。

そこで県は、平成28年度に「移動制約者に加え、自家用車利用者や観光客等を含めて利用増を図り、公共交通の品質と持続可能性の向上を達成する。」を基本方針として掲げた地域公共交通網形成計画を策定し、定時定路線型（路線バス）、自由移動型（タクシー）、モード全体（共通）の3つの柱の取り組みを定めています。

定時定路線型（路線バス）では、行動科学理論やソーシャルマーケティングの考え方を応用し、人々の意識・行動を変化させ、利用増を目指します。自由移動型（タクシー）では、需給バランスの再調整を行います。全体的な共通の取組としては、「移動目的の創出（「歩くまちづくり」の推進）」、「交通モード間の接続の円滑化（各交通モード間の接続を意識した路線の再編及びダイヤ調整）」、「人材育成（地域交通施策に携わる自治体職員の人材育成）」を行います。

本稿で紹介する佐賀県の取り組みは、地域公共交通に関する利用者の認知から利用に至るプロセスに着目し、サービスを向上させることで、新たな利用者獲得を目指すものであり、持続可能な地域公共交通を検討する上で、大きな参考になると考えられます。

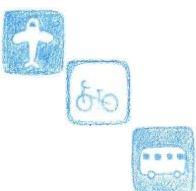
《記事はこちら↓》

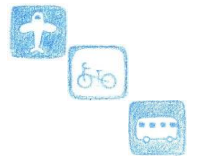
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1705saga.pdf>

総合交通体系グループだより

◆国土交通省では国内の交通サービス水準や人の移動について分析できるシステム、データを提供しています

(国土交通省 総合政策局 総務課)





国土交通省総合政策局総務課では、国内の交通サービス水準や人の移動について分析できるシステム、データを提供しています。交通政策や観光施策の立案・分析等に是非活用ください。

1. 総合交通分析システム（^{ナイタス}NITAS : National Integrated Transport Analysis System）

（1）NITAS の概要

NITAS は、道路・鉄道・航空・船舶の各交通機関を組み合わせることで総合的に交通体系の分析を行うシステムです。例えば、交通インフラの整備に伴う半日交通圏の変化などを地図上に表示可能であるなど整備効果検証にも利用することができます。

詳しい分析事例についてはこちらをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/common/001131792.pdf>

（2）利用申請

NITAS は国、地方公共団体、大学関係者等の公的機関に限り無償で貸与しております。利用の際には、利用申請書の提出が必要となります。

2. 全国幹線旅客純流動調査

（1）調査の概要

全国幹線旅客純流動調査は、幹線交通機関（航空、鉄道、幹線旅客船、幹線バス、乗用車等）を利用して都道府県を越える旅客流動（通勤・通学等を除く）の実態を把握することを目的とした5年に1回実施している調査です。幹線交通機関の輸送実績を整理する他の流動調査とは異なり、個々の旅客に着目することでその旅行行動全体を捉えており、出発地・目的地、旅行目的や旅客属性が把握できることをその特色としています。幹線交通機関の実態把握、将来交通需要予測、経済効果計測などに広く活用されています。

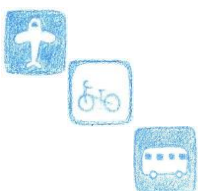
平成27年度に実施した第6回調査の結果の公表は平成29年度内を予定しています。

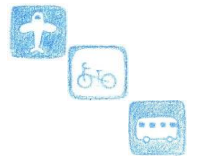
<http://www.mlit.go.jp/common/000992592.pdf>

（2）公表資料

調査結果概要や集計データについては、下記URLにてご確認・ダウンロードいただけます。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_fr_000016.html





3. 訪日外国人流動データ（^{エフエフ}FF-Data : Flow of Foreigners-Data）

（1）FF-Data の概要

FF-Data は、訪日外国人の都道府県を越える一連の国内流動の分析を行うことができるデータです。FF-Data では、各都道府県別に訪問者の国籍、旅行目的の他、周遊ルートや移動の際の利用交通機関等を把握しており、これらのクロス分析が可能です。観光戦略を立案する際の対象市場や連携先等の検討に役立ちます。

現在公表しているデータは平成 26 年分のデータですが、平成 27、28 年分のデータについても平成 29 年秋頃の公表を予定しています。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1702ffdata.pdf>

（2）公表資料

FF-Dataの詳細については、下記URLにてご確認・ダウンロードいただけます。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_fr_000022.html

なお、NITAS、全国幹線旅客純流動調査、FF-Data に関するご不明点やシステム、データのご利用等に関するお問い合わせは、以下のメールアドレス宛てにご連絡下さい。

E-mail : hgt-soukou@ml.mlit.go.jp

◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2016

～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

（国土交通省 総合政策局 総務課）

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、『地域のモビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化～』を発刊しており、対流促進により発生する来訪者等の交通需要を取り込むことで、地域の公共交通の活性化を図る方策を提案しています。本知恵袋の内容等について、出前講座や職員向け研修などで詳しく説明してもらいたいなど、ご要望頂ければ、必要に応じて対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

《「地域モビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化」はこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000039.html

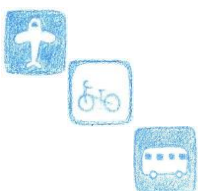
◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.4～5）

（国土交通省 総合政策局 総務課）

平成 29 年 4 月 1 日～5 月 19 日の間に、ウェブサイトにおいて公表された自治体の総合的な交通に係る計画です。自地域における計画策定等の参考にして頂ければ幸いです。

《参考情報はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1705sougoukoutsu.pdf>





総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

また、当メールマガジン以外でも、公共交通政策全般について、国民の皆様に広く関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下のアドレスから配信のご登録をお願いします。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html



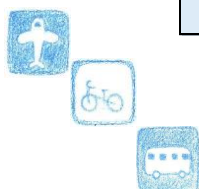
Information

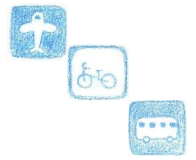
◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までご連絡頂けますと幸いです。

Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	佐賀県における地域公共交通網形成計画について ～持続可能な地域公共交通への取り組み～			
総合交通体系 グループだより	国土交通省では国内の交通サービス水準や人の移動について 分析できるシステム、データを提供しています			
	地域のモビリティ確保の知恵袋2016 ～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します			
	自治体の総合的な交通計画の公表情報(H29.4～5)			





Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 樋口

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>



※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

